

(会場へのアクセス)

■最寄り駅

北千住駅（JR 常磐線、東武スカイツリーライン、東京メトロ千代田線・日比谷線、つくばエクスプレス）北千住駅西口からバスに乗車、バス停留所「千住竜田町」下車、徒歩 2 分



■バス乗り場

② 番乗り場：東武バス北 01

「西新井大師 (本木新道経由)」行き、東武バス北 02、03 「西新井大師 (100 号・本木二丁目・西新井駅経由)」行き

③ 番乗り場：都営バス端 44

「駒込病院」行き、
王 45 「王子駅前」行き

※大学には駐車場はございません。



プログラム（予定）

プログラムは、随時更新し、学術集会ホームページ plaza.umin.ac.jp/~jaddict18/ にてアップいたしますので、最新情報をご確認ください。

6月29日(土)

【 大会長講演 】

「アディクション問題と向き合うことの意味」

演者：吉岡 幸子

（帝京科学大学医療科学部看護学科教授）

【 基調講演 】

「地域の中でのアディクション問題」

演者：徳永 雅子

（徳永家族問題相談室室長）

【 セミナー 1（昼食は各自持参） 】

「ギャンブル障害の脳画像研究」

演者：鶴身 孝介

（京都大学大学院医学研究科デイケア診療部副部長）

【 絵本朗読 】

「ボクのことわすれちゃったの？」

演者：北野 陽子・細尾 ちあき

【 教育講演Ⅰ 】

「共依存症からの回復」

演者：吉岡 隆

（こころの相談室リカバリー代表）

【 シンポジウム 1 】

「山谷の今、看護の役割を考える」

【 シンポジウム 2 】

「子ども虐待とアディクション」

【 教育講演Ⅱ 】

「依存症の治療支援に大切なこと

～臨床現場からの報告～

演者：成瀬 暢也

（埼玉県立精神医療センター副病院長）

【 情報交換会 】

於：帝京科学大学千住キャンパス 7号館 5階

6月30日(日)

【 特別講演Ⅰ 】

「行動嗜癖：概念、診断、治療」

演者：樋口 進

（久里浜医療センター院長）

【 ワークショップ 】

「動機付け面接の理解を深める」

演者：瀬在 泉

（防衛医科大学校准教授）

【 シンポジウム 3 】

「当事者の語りから何を学ぶか」

【 シンポジウム 4 】

「一般科病院における依存症支援を考える」

【 総会 】

【 セミナー 2（昼食は各自持参） 】

「アディクションと栄養」

演者：水上由紀

（相模女子大学栄養科学部准教授）

【 教育講演Ⅲ 】

「様々な依存症の家族支援」

演者：森田 展彰

（筑波大学医学医療系准教授）

【 シンポジウム 5 】

「依存症専門病院の新たな看護の取り組み」

【 特別講演Ⅱ 】

「オープンダイアログとアディクション」

演者：斎藤 環

（筑波大学医学医療系教授）

一般演題&交流集会の募集

【 一般演題、交流集会の共通事項 】

- 氏名を掲載する方は、全員が本学会の会員であることが必要です。(学術集会の参加費とは別に学会の年会費が必要となります)全員が申込期限までに本学会に入会手続きを済ませてください。」学会HPの「入会申込方法」<http://plaza.umin.ac.jp/~jaddictn/entry.html>をご参照ください。
- 内容、抄録の構成、研究倫理の適切性等の観点で査読を行い、採否をお知らせします。
- 修正が必要な場合は、修正して頂く予定です。発表日時は、E-mail および本学術集会HP上でプログラムとしてご案内いたします。

一般演題発表について

- 本学術集会では、口演のみ募集いたします。
- 1演題あたりの発表時間は7分、質疑3分の予定です。
- 発表時点で未発表のものに限ります。

一般演題申込期間

2019年1月1日(火)～4月10日(水)

抄録作成

- ホームページにて一般演題フォーマットをダウンロードしファイル名を「発表者氏名.doc」とする。
- 演題名：全角40文字以内で中央寄せとする(MS明朝体、14ポイント)
- 発表者と所属機関：氏名の右に所属機関の番号を上付きでつけ、次の行に所属機関を記載する(MS明朝体、9ポイント)。連名の場合、筆頭発表者に○をつける。
- キーワードを3つまで記載する(MS明朝体、9ポイント)
- 抄録本文は、【目的】【方法】【結果】【考察】

に分けて記載し、方法には倫理的配慮を必ず含めること。

- 抄録本文は一段組とし、1600文字程度(文字数は40字、行数は46行、MS明朝体、10.5ポイント)。余白は上下30mm、左右25mmとする。

申込方法

下記要領でEメールにて抄録を添付し提出する。

- 提出先メールアドレス：jaddict18@ntu.ac.jp
- 件名は「一般演題申込_発表者氏名」とし、メール本文に以下の内容を記入する。
①筆頭発表者氏名 ②所属 ③発表者全員の氏名と本学会の会員番号(入会申込中の場合は、その旨記載する) ④筆頭発表者連絡先(住所、電話、Eメール)

交流集会について

- 本学術集会における交流集会は、発表者が設定したテーマについて、主体的に企画・運営し、参加者との意見交換を通じて、相互に学びあい、学術的な交流をはかることを目的としています。
- 交流集会は、90分間を自由な形式でご使用ください。時間厳守で運営してください。
- 会場は教室(机椅子のある形式)の予定です。採択後に想定している参加者数をお尋ねし、配置の参考とさせていただきます。決定は事務局にご一任ください。

交流集会申込期間

2019年1月1日(火)～3月15日(金)

交流集会抄録作成

- 交流集会抄録フォーマットを学術集会HPよりダウンロードし、作成ください。ファイル名を「交流集会筆頭発表者氏名.doc(あるいは.docx)」とする。

事前参加登録

事前参加費納入期限

2019年4月19日（金）

- 参加申込書を学術集会 HP よりダウンロードし、必要事項を記入し、メールまたは FAX で送り、1週間以内に入金してください。

メール：jaddict18@ntu.ac.jp

（件名は事前参加申込とする）

FAX：03-5284-7078

- 入金先

ゆうちょ銀行／口座記号・番号 00100-6-487604

- 加入者名

第18回日本アディクション看護学会学術集会

- 抄録には、交流集会開催の趣旨（目的や意図等）、方法について必ず記載し、内容に応じて、倫理的配慮や利益相反に関する記載をしてください。

申込方法

下記要領でEメールにて抄録を添付し提出する。

- 提出先メールアドレス：jaddict18@ntu.ac.jp

- 件名は「交流集会申込_筆頭発表者氏名」とし、メール本文に以下の内容を記入する。

①筆頭発表者氏名 ②所属 ③発表者全員の氏名と本学会の会員番号（入会申込中の場合は、その旨記載する）④筆頭発表者連絡先（住所、電話、Eメール）⑤想定している参加人数と制限の方法について記載する。

- 同封した振込取扱票に合計金額を明記し、必要事項をご記入の上ご入金ください。

- 参加費納入期限までにご入金がない場合は、事前参加申込扱いになりません。

- メールまたは FAX を送信後 10 日間経過しても事務局から連絡がない場合は、ご一報ください。

第18回日本アディクション看護学会学術集会事務局

帝京科学大学医療科学部看護学科地域看護学

メール：jaddict18@ntu.ac.jp

電話（代表）03-6910-1010

第18回日本アディクション看護学会学術集会 HP

<http://plaza.umin.ac.jp/~jaddict18/01/>

企画委員会

今後の研修会に関するお知らせは、随時HPにてお知らせをして参ります。どうぞ、HPをご確認ください。

また、研修会に関するご希望がございましたら、E-mail: jadict-office@umin.ac.jp (事務局)まで、ご一報ください。

企画委員長 大澤優子

事務局より

今年度も残りわずかとなりました。当学会の運営にいつもご協力いただきありがとうございます。

今回、会費の納入のお知らせを同封させていただきました。

これからも、会員の皆様にアクションに関する情報を幅広く発信していきたいと思っております。

また、次回の学会が6月ですので、参加費などの関係上、早めの会費納入をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

事務局長 丸山昭子

編集後記

今年度2回目の発行にあたり、関係諸種のご協力を頂きました。本号は、第18回学術集会のお知らせ詳細を掲載いたしました。

今年度の学術集会は2019年6月29日(土)、30日(日)と新緑の頃に開催されます。

新理事長になり初めての学術集会です。大会長はじめ、実行委員長、委員が学びや情報共有、交流の多い大会になるよう工夫を凝らして準備しています。

演題申込等の期限はHPにも掲載されておりますが、このニュースレターでお知りになられた方もいらっしゃると思います。

まだ、申込されていない方はエントリーお願いいたします。

全国のアクション看護に関心のある皆様と学術集会でお会いできることを楽しみにしております。

荒木とも子

<< 事務局住所 >>

〒243-0124

神奈川県厚木市森の里若宮9の1

松蔭大学看護学部 丸山昭子研究室内

日本アクション看護学会事務局

E-mail: jadict-office@umin.ac.jp

日本アクション看護学会補助機関誌

発行：平成31年3月1日

編集長：荒木とも子

発行者：丸山 昭子

日本アクション看護学会事務局